様式第六号（第九条の二関係）　　　　　　　（第１面）

|  |
| --- |
| 産業廃棄物収集運搬業許可申請書令和　　年　　月　　日　　　和歌山県知事　様申請者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所　〒　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ふりがな　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）　電話番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第１項の規定により、産業廃棄物収集運搬業の許可を受けたいので、関係書類及び図面を添えて申請します。 |
| 事業の範囲(取り扱う産業廃棄物の種類（当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。）及び積替え又は保管を行うかどうかを明らかにすること。) | 石綿含有産業廃棄物【有・無】（　　　　　　　　　　　　　　）水銀使用製品産業廃棄物【有・無】水銀含有ばいじん等【有・無】（　　　　　　　　　　　　　　）積替え又は保管【有・無】 |
| 事務所及び事業場の所在地 | 事務所　　　　　　　電話番号 |
| 事業場　　　　　　　電話番号 |
| 事業の用に供する施設の種類及び数量 | 　 |
| 積替え又は保管を行う場合には、積替え又は保管を行うすべての場所の所在地及び面積並びに当該場所ごとにそれぞれ積替え又は保管を行う産業廃棄物の種類（当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。）、積替えのための保管上限及び積み上げることができる高さ | 　 |
| ※事務処理欄 | 　 |

(日本産業規格　Ａ列４番)

(第2面)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 既に処理業の許可(他の都道府県のものを含む。)を有している場合はその許可番号(申請中の場合には、申請年月日) | 都道府県・市名 | 許可番号(申請中の場合には､申請年月日) |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 申請者(個人である場合) |
| 　 | (ふりがな)氏名 | 生年月日 | 本籍 |
| 住所 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 |
| 　　　(法人である場合) |
| (ふりがな)名称 | 住所 |
| 　 | 　 |
| 法定代理人(申請者が法第14条第５項第２号ハに規定する未成年者である場合)

|  |
| --- |
| （個人である場合） |
| (ふりがな)氏名 | 生年月日 | 本籍 |
| 住所 |
|  |  |  |
|  |
| （法人である場合）　　 |
| 　(ふりがな)名称 | 住所 |
|  |  |
|  | 役員（法定代理人が法人である場合） |
| (ふりがな)氏名 | 生年月日 | 本籍 |
| 役 職 名・呼 称 | 住所 |
|  |  |  |
|  |  |
|  |  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |

 |
| 役員(申請者が法人である場合) |
| 　　 | (ふりがな)氏名 | 生年月日 | 本籍 |
| 役職名・呼称 | 住所 |
|  | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |
| 　 | 　 |

(第3面)

|  |
| --- |
| 発行済株式総数の100分の5以上の株式を有する株主又は出資の額の100分の5以上の額に相当する出資をしている者(申請者が法人である場合において、当該株主又は出資をしている者があるとき) |
| 　 | 発行済株式の総数 | 株 | 出資の額 | 　 |
| (ふりがな)氏名又は名称 | 生年月日 | 保有する株式の数又は出資の金額 | 本籍 |
| 割合 | 住所 |
| 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 令第6条の10に規定する使用人(申請者に当該使用人がある場合) |
| 　 | (ふりがな)氏名 | 生年月日 | 本籍 |
| 役職名・呼称 | 住所 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 備考　1　※欄は記入しないこと。　2　「法定代理人」の欄から「令第6条の10に規定する使用人」までの各欄については、該当するすべての者を記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付すること。　3　「役員」の欄に記載する役員とは、業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含む。　※提出部数に申請者の控えは、含みません。 |

（第４面）

|  |
| --- |
| ※手数料欄 |

|  |
| --- |
| 許可申請事務担当者 |
| 担当部署 | 　　　　　ふりがな氏　　　　名 | 電話番号 |
|  |  |  |

（第１面）

|  |
| --- |
| 事業計画の概要１．事業の全体計画（変更許可申請時には変更部分を明確にして記載すること。）２．取り扱う産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）の種類及び運搬量等 |
|  | (特別管理)産業廃棄物の　種　類 | 運搬量(t/月又はｍ3/月) | 性　状 | 予定排出事業場の名称及び所在地 | 積替え又は保管を行う場合には積替え又は保管を行う場所の所在地 | 予定運搬先の名称及び所在地（処分場の名称及び所在地） |
| １ |  |  |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |  |  |
| ６ |  |  |  |  |  |  |
| ７ |  |  |  |  |  |  |
| ８ |  |  |  |  |  |  |
| ９ |  |  |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |  |  |
| 備考 取り扱う（特別管理）産業廃棄物の種類ごとに記載すること。 |
|

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（日本産業規格 Ａ列４番）

|  |
| --- |
| ３．運搬施設の概要 (1) 運搬車両一覧 |
|  | 車体の形状 | 自動車登録番号又は車両番号 | 最大積載量（kg） | 所有者又は使用者 | 備考 |
| １ |  |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |  |
| ６ |  |  |  |  |  |
| ７ |  |  |  |  |  |
| ８ |  |  |  |  |  |
| ９ |  |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |  |
| 事務所の所在地 |  |
| 駐車場の所在地 | * 付近の見取図を添付すること。
 |
|  (2) その他の運搬施設の概要 |
| 運搬容器等の名称 | 用　　途 | 容　　量 | 備　　考 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

（第２面）

|  |
| --- |
| ４．収集運搬業務の具体的な計画（車両毎の用途、収集運搬業務を行う時間、休業日及び従業員数を含む。）従業員数の内訳　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日現在 |
|
| 申請者又は申請者の登記上の役員  | 政令第6条の10で準用する第4条の7に規定する使用人 | 相談役、顧問等申請者の登記外の役員 | 事務員 | 運転手 | 作業員 | その他 | 合　　計 |
| 　　　　　人 | 　　　　　　人 | 　　　　　　人 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 |

（第４面）

|  |
| --- |
| ５．環境保全措置の概要（運搬に際し講ずる措置、積替施設又は保管施設において講ずる措置を含む。）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|

（第５面）

（第６面）

運搬車両の写真

|  |  |
| --- | --- |
| 自動車登録番号又は車両番号 |  |
| 前面写真 |  |
| 側面写真 |      |
|  | 撮影 | 令和　　年　　月　　日 |

（第７面）

運搬容器等の写真

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 運搬容器等の名称 |  | 用途 |  |
|  |
|  | 撮影 | 令和　　年　　月　　日 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 運搬容器等の名称 |  | 用途 |  |
|  |
|  | 撮影 | 令和　　年　　月　　日 |

（第８面）

|  |
| --- |
| 事業の開始に要する資金の総額及びその資金の調達方法 |
| 内　　　訳 | 金　　　　　額（千円） |
| 事業の開始に要する資金の総額 |  |
|  | 土　　　　地 |  |
| 事務所 |  |
| 収集運搬車両 |  |
| 積替保管施設 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 調達方法 | 自己資金 |  |
| 借　　入　　金 |  |
| （借入先名） |  |
|  |  |
|  |  |
| そ　　の　　他 |  |
| 増　　　　　資 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 備考 内訳欄の事項については、事業計画に応じ適宜変更すること。 |
|

（第９面）

|  |
| --- |
| 資 産 に 関 す る 調 書（個人用）令和　　年　　月　　日現在 |
| 資産の種別 | 内　　容 | 数　　量 | 価格、金額（千円） |
| 現金預金 |  |  |  |
| 有価証券 |  |  |  |
| 未収入金 |  |  |  |
| 売掛金 |  |  |  |
| 受取手形 |  |  |  |
| 土　　地 |  |  |  |
| 建 物 |  |  |  |
| 備　　品 |  |  |  |
| 車　　両 |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 資　　　産　　　計 |  |
| 負債の種別 | 内　　容 | 数　　量 | 価格、金額（千円） |
| 長期借入金 |  |  |  |
| 短期借入金 |  |  |  |
| 未払金 |  |  |  |
| 預り金 |  |  |  |
| 前受金 |  |  |  |
| 買掛金 |  |  |  |
| 支払手形 |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 負　　　債　　　計 |  |
|

（第10面）

誓　約　書

申請者は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第５項第２号イからヘまでに該当しない者であることを誓約します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

和歌山県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者

住所

氏名

（法人にあっては名称及び代表者の氏名）

別紙 3

車輌の使用権原に関する証明書

令和　　 年　　 月　　 日

和歌山県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（貸　主）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（借　主）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

下記のとおり、借主が使用権原を有することを証明します。

記

1　車両番号

2　使用目的　　①　産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）の収集及び運搬を目的として、使用期間中

継続して使用すること。

1. 借主又は借主の従業員が当該車輌を運転すること。

3　使用期間　　令和　　年　　月　　日　から　令和　　年　　月　　日　まで

別紙 4

誓　　　約　　　書

令和　　年　　月　　日

和歌山県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

産 業 廃 棄 物 処 理 業

特別管理産業廃棄物処理業

　　　　　　　　　　　　　の許可を受けた後は、和歌山県産業廃棄物の越境移動に関する指導要綱

に従って適正かつ誠実に業務を行うことを誓います。

和歌山県産業廃棄物の越境移動に関する指導要綱

|  |
| --- |
| 和歌山県外で生じた産業廃棄物を、和歌山県（和歌山市を除く。）に運搬し、保管又は処分することは原則禁止となっています。ただし、リサイクルする場合等、和歌山県内（和歌山市を除く。）で保管又は処分せざるを得ない理由がある場合については、事前に排出事業者が和歌山県知事に協議し承認を受ける必要があります。 |